

D X の 取 組

当社では、地域の情報産業の担い手として、データと情報技術を活用し、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、市場における競争上の優位性を確立するため、2022年2月に「DX戦略」を策定しました。

同年6月には経済産業省の「DX認定事業者」に認定されています。

これまでの取組としては、DX人材育成のための社員教育やDX関連資格取得への支援、受注業務の効率化のための調査研究をそれぞれ行いました。今般、これらの経過を踏まえて、DX戦略を改定し、次の計画に基づき取組を進めていきます。

1. 基本方針

(1) 業務の効率化

(2) ビジネスモデルの変革

- ・データに着目し、業務を根本から作り直す。
(研究開発、生産、営業、人事、経理、既存システムなど)
- ・あるべき論で組織、事業全般を見直し再構築すること。
- ・個別最適を回避し、全体最適となるよう、複雑化、ブラックボックス化をしないこと。

2. 推進計画

(1) 社内DX

①DX人材の育成

- ・デジタルスキル標準策定
- ・DX関連資格取得

②社内業務の効率化

- ・デジタル技術を活用した社内DXの実践

③受注業務の効率化

- ・AI、RPA等の活用

(2) お客様DX

①業務管理

- ・業務管理システムの提案
- ・アンケート業務の完全Web化提案

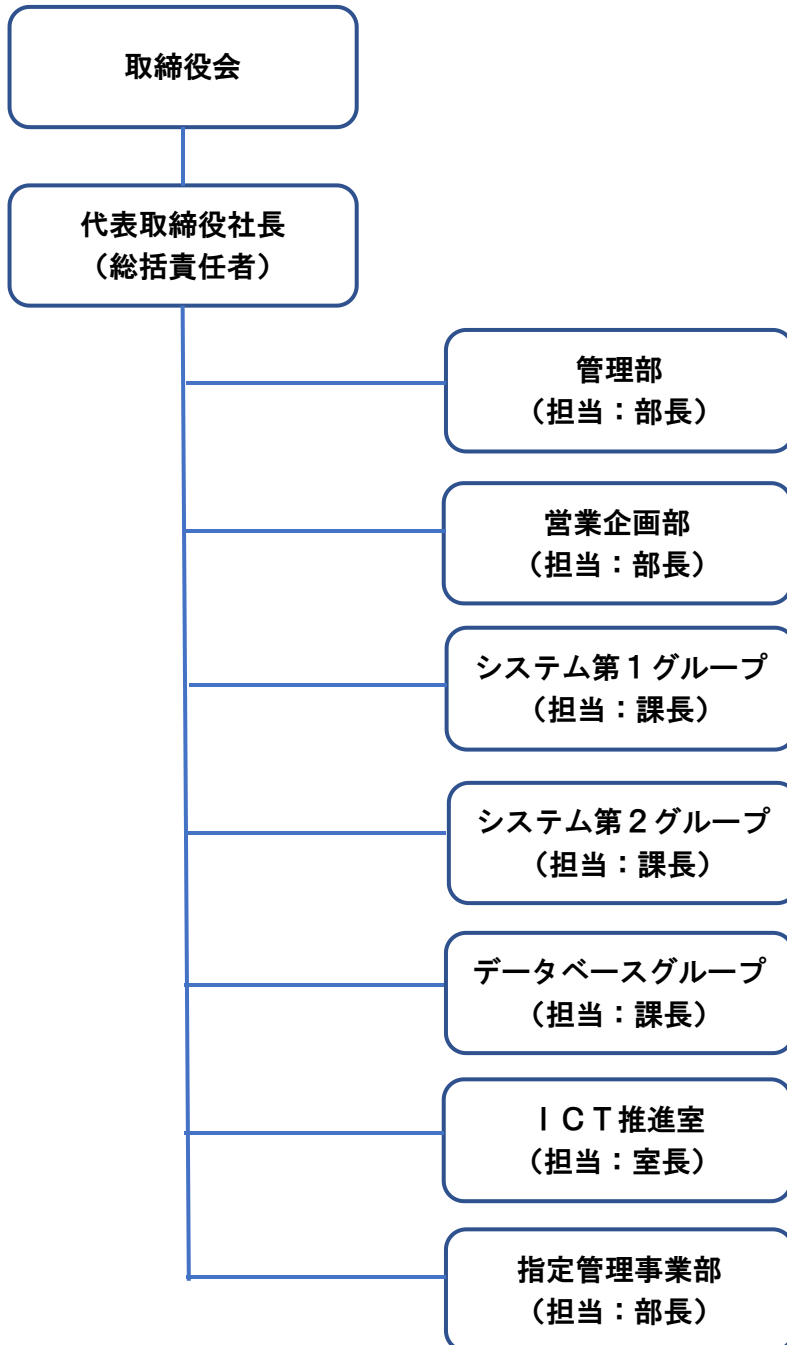
3. 推進体制

取組の進捗状況の情報共有や計画更新を行うため、代表取締役社長を総括責任者とするDX推進連絡会を設置して進行管理を行う。

2023年5月25日
株式会社東北情報センター
代表取締役社長 土田 稔

D X 推進体制

D X の取組を推進するため、代表取締役社長を総括責任者とし、各部門長を推進担当者とする「D X 推進連絡会」の推進体制を次に示します。



具体的な取組

デジタル化社会の中で、お客様からの期待に応えるため、地域の情報サービス業として、社内DXを推進し、お客様DX実現の支援を行います。

データと情報技術を活用した取組

- 管理業務の電子化（就業管理、車両管理、社会保険申請等）
- 生産業務の自動化（AI、RPA等の活用）
- 営業業務の変革（セールステック等の活用）
- 指定管理施設のサービス向上（予約システム等の導入）